

藤枝市立稲葉小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成30年5月15日（火）



5月15日（火） 藤枝市立稲葉小学校を訪問し
三つの古代体験に挑戦しました。

教科書でしか見たことのない本物の土器に触れたり、石器で紙を切ったり、実際に火を起こしたり、どれも初めての体験でした。きっと、この体験から古代の人の暮らしを想像するきっかけとなり、これからの学習に生かしてくれることでしょう。

◎火起こし体験



まずは、キリモミ式で挑戦！ これでは、いつになったら火が点くのだろうか。

次は、舞い切り式に挑戦しました。



◎石器試し切り体験



石器（黒曜石）は想像以上に切れ味がよく、紙が簡単切れて驚きました。さらに、その黒曜石は遠く長野や伊豆諸島の方から運ばれたことを知って、驚きました。

◎土器分類体験



縄文土器・弥生土器・須恵器の違いを観察しながら土器の分類を体験しました。破片とはいえ、本物の土器に触れて、模様や色の違いを肌で感じる事ができました。

挑戦してみましたが、簡単には火はつきません。しかし、みんなで協力し、コツをつかむと次々に火がつき始めました。古代の人々も、苦勞して火を手に入れていたことを感じる事ができました。